

水運と村を守った三薬師



観音寺の薬師堂



足次会館前の薬師堂(足次千日堂)



薬師堂

やくしどう やくしによらい ほとけさま
「薬師堂」とは、薬師如来という仏様がいらつ
たてもの
しやる建物のことです。

あしつぎ ちく しよ やくしどう
足次地区には3カ所も薬師堂があります。そ
のわけは…

むかし あしつぎ ちく すいうん にもつ はこ しごと
昔、足次地区は、水運(船で荷物を運ぶ仕事)がさかんなところでした。それは、下の
地図を見るとわかりますね。足次町には昔、矢場川が流れていたのです。そして、その
川は、渡良瀬川につながっていたのです。だから、それを利用して、足次船(小型の船)
で荷物を運んでいたのです。

それはとてもよいことですが、たくさんの荷物や人が来るということは、他の町から
びようき ばしよ
病気が入りやすい場所でもありました。

そこで、昔は、医者(むかし いしや)があまりいない時代(じだい)だったので、人々の病気を治す(びようき なお)
とわかれて
やくしによらい ほとけさま びようき ふせ
いる薬師如来という仏様をおまつりし、病気を防いでもらおうとしたのです。だから、
しよ やくしどう た
3カ所も薬師堂が建てられたのです。

どんな仏様なんだろう。観音寺の薬師堂をのぞいてみよう!



①観音寺の薬師堂 ②足次千日堂 ③薬師堂

④は、もとの矢場川^{ながれ}の流れのあとが今でもくっきりと分かるところ。グーグルマップで
 「^{たてばやしあしつぎちょう}館 林 市足 次 町」と入力し、でてきた地図をレイヤで航 空 写 真にきりかえてみ
 よう。^{わたらせこうみんかん}渡 瀬公 民 館の^{わたらせ}ところを見るとくっきりと川のあとが見えるよ。これも、渡 瀬
 地区の自慢!

⑤は今は用水路として使われているね。



④の所から南にのびる旧河道を見る
 本校児童

川のあとをこの地図を手がかりに調べてみよう。



学校の前の道路を南に下るとあるよね。

その反対側が、このけしき。



この川をさらに南に進むと、ここにつながる。

その反対側が、このけしき。

さがしてごらん。自分たちの住んでいるちいきの昔の様子が少しわかるかもね。

